

siroca

取扱説明書 **保証書つき**

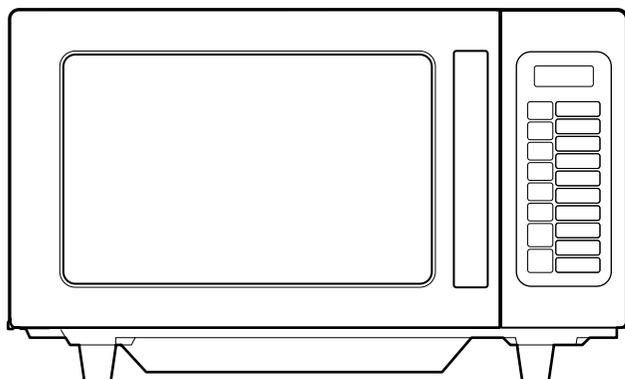
業務用単機能 電子レンジ

SX-23DB151

このたびは、シロカ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この製品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。



— もくじ —

お使いになる前に.....	2
安全上のご注意.....	2
各部のなまえ.....	8
知っておいていただきたいこと.....	9
使いかた.....	12
使える容器・使えない容器.....	12
メモリーボタンであたためる (メモリー加熱).....	13
手動であたためる(手動加熱).....	15
長くご愛用いただくために.....	16
お手入れのしかた.....	16
故障かなと思ったら.....	17
仕様.....	18
保証とアフターサービス.....	19

業務用

日本国内専用
USE ONLY IN JAPAN

安全上のご注意

— 必ずお守りください —

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

表示の説明



危険 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が特に高い内容です。



警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意 取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

図記号の説明



禁止(してはいけない内容)を示します。



強制(実行しなくてはならない内容)を示します。

危険



分解禁止

分解、修理や改造を絶対に行わない

発火・感電・けがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。



接触禁止

本体のすき間、開口部に指や物を入れない

火災・感電・けがの原因になります。異物が本体に入った場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

警告

本製品の取り扱いについて



禁止

子どもや操作に不慣れなかただけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがの原因になります。操作できる人が必ず付き添ってください。



水ぬれ禁止

本体を水に浸けたり、本体や操作部に水をかけたりしない
ショート・感電の原因になります。



食品分量、容器など本書記載の内容に従って調理する
発火・火災の原因になります。



禁止

屋外で使用しない
雨水のかかる場所で使用すると、漏電・感電の原因になります。



調理を中止するときは《取消》ボタンを押す
先に電源プラグを抜くと、火災・感電の原因になります。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

<異常・故障例>

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- 《スタート》ボタンを押しても加熱されない
- 自動的に切れないことがある
- 焦げくさいにおいがしたり、異常な音や火花(スパーク)がでる
- ドアに著しいガタや変形がある
- 触ると電気を感じる など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。



禁止

調理以外の用途では使用しない

故障・やけど・けが・火災の原因になります。市販のレンジ加熱用のゆたんぼ、ほ乳瓶(消毒ケース)、玩具などは加熱しないでください。

警告

電源コード・電源プラグについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。



禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る

ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



禁止

電源プラグをなめさせない

感電・けがの原因になります。特に乳幼児には触れさせないように注意してください。



電源は交流100 Vで、定格15 A以上のコンセントを単独で使用する

交流100 V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使うと、火災・感電・故障の原因になります。延長コードを使用したり、たこ足配線などで定格を超えると、異常発熱し、発火の原因になります。



禁止

電源コードを束ねて使わない

熱の逃げ場がなくなって高温になり、ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む など



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火の原因になります。



プラグを抜く

お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

やけど・感電・けがの原因になります。



プラグを抜く

長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



水ぬれ禁止

電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。



禁止

電源コードは排気口などの高温部に近づけない

電源コードを傷める原因になります。

食品の加熱について



禁止

食品を加熱しすぎない

食品の分量に対して、加熱時間が長いと、発煙・発火・火災・やけどの原因となります。

- 手動加熱で加熱するときは、設定する時間を控えめにし、様子を見ながら加熱する。
- 少量(100 g未満)の食品はメモリー加熱で加熱しない。
- メモリー加熱で加熱するときは、分量・容器・ラップのかけかたなど本書記載の内容に従う。



加熱するときは設定時間を控えめにし、様子を見ながら加熱する

食品の分量に対して、加熱時間が長いと、過熱により発火や発煙、やけどの原因になります。水分が少ない食品、薄く小さく切った野菜、油脂の多い食品・液体は、少量だけ加熱すると焦げやすく、煙が出たり、発火したりすることがあります。

警告

食品の加熱について (つづき)



殻や膜のある食品は、割れ目や切れ目を入れてから加熱する
破裂して、やけど・けがの原因になります。



卵を加熱する場合は溶きほぐしてから加熱する



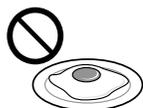
生卵やゆで卵(殻つき・殻なし)目玉焼きは加熱しない
卵が破裂してテーブルプレートが破損するおそれがあり、やけど・けが・故障の原因になります。



生卵



ゆで卵



黄身や目玉焼き



次のような状態のまま加熱しない
やけど・けが・火災の原因になります。

- 鮮度保持剤(脱酸素剤など)を入れた状態
 - 包装や食品にラベルやテープを貼った状態
 - びんや容器にふたや栓などをした状態
 - 缶詰の缶のままの状態
 - 市販のレトルト食品の袋のままの状態
- 鮮度保持剤を取り出し、ラベルやテープを剥がし、蓋や栓をはずし、缶詰などは別の容器に移しかえて加熱してください。



市販のレンジ加熱用金属製調理器具は使用しない

テーブルプレートの破損や本体の故障の原因になります。

液体の加熱について



液体を加熱しすぎない
加熱中や加熱後に突然沸とう(突沸)して飛び散り、やけど・けがの原因になります。

- 飲み物(水・牛乳・コーヒーなど)
- とろみのある物(カレー・シチューなど)
- 油脂分の多い物(生クリーム・バターなど)

加熱しすぎた場合は、1～2分程度庫内で冷ましてから取り出してください。



加熱直後は上からのぞき込まない
突然沸とう(突沸)して飛び散り、やけど・けがの原因になります。



加熱直後はインスタントコーヒーなどの粉末や、ミルクなどの液体を入れない
突然沸とう(突沸)して飛び散り、やけど・けがの原因になります。



メモリー加熱で飲み物や汁物などを加熱しない
加熱中や加熱後に突然沸とう(突沸)して飛び散り、やけど・けがの原因になります。
手動加熱の500 W以下で様子を見ながら加熱してください。



飲み物をあたためるときは、背の低い広口の容器を使用する
背の高い細口の容器を使用すると、加熱中や加熱後に突然沸とう(突沸)して飛び散り、やけど・けがの原因になります。



加熱前によくかき混ぜる
加熱中や加熱後に突然沸とう(突沸)して飛び散り、やけど・けがの原因になります。

アース線について



アースを確実に取り付ける
感電・漏電の原因になります。

- アース線をアース端子に接続してください。
- ▶「アース線の取り付けについて」[11ページ](#)
- ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。

- アース端子がない場合や、湿気の多いところや水気のある場所で使用する場合は、アース接地工事(「電気工事士」の有資格者による接地工事)を行ってください。工事はお買い上げの販売店にご相談ください。(本体の価格には、工事費は含まれていません。)

注意

設置に関する注意事項



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない

転倒によるけが・故障や火災の原因になります。以下のような物の上では使わないでください。毛足の長いじゅうたん、ふとん、プラスチック樹脂など



禁止

本体の上にものを置いたり、布などをかぶせたりしない。上面を覆うような設置はしない

置いたものが過熱し、変形・焦げ・発火・火災の原因になります。製品のまわりにすき間があっても、上面は開放してください。



水ぬれ禁止

水のかかる恐れのある場所や湿気の多い場所では使わない

ショート・感電の原因になります。



禁止

コンセントが排気口近くになる場所に置かない

コンセントが排気口付近にあると、蒸気により結露し、漏電の原因になります。コンセントよりも高い位置に本体を据え付けてください。



水平で丈夫な場所に据え付ける

不安定な場所は、騒音・振動・本体落下の原因になり、けがをするおそれがあります。また、庫内の食品が見えにくい高さの位置には設置しないでください。



禁止

直射日光が当たるところでは使用しない

変色の原因になります。



禁止

ガスコンロなどの火気の近くには置かない

感電・漏電・火災の原因になります。



禁止

炊飯器やポットなどの蒸気がかかる場所に置かない

故障の原因になります。



禁止

熱に弱い壁や家具の近くで使わない

蒸気や熱で、傷み・変色・変形の原因になります。

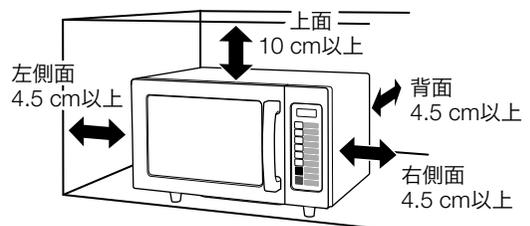


本体と壁の距離は下表以上の距離を確保する

場所	上方	左方	右方	前方	後方	下方
離隔距離(cm)	10	4.5	4.5	開放	4.5	0

壁面がガラスの場合、温度差で割れるおそれがあるため、20 cm以上あけてください。上記の記載寸法を離しても、調理中の油や湯気が排気に混じり、排気口付近の壁が汚れることがあります。壁の汚れが気になる際は壁面にアルミホイルなどを貼ってください。(製品には貼らないでください。)

左右いずれか1面を開放



重要

左右いずれか1面を開放する。

樹脂製の、熱に弱い壁や家具などの場合は、さらに距離を離す。

不安定な場所や熱に弱い物の上、近くでは使わない。

- じゅうたん、ふとん、畳、テーブルクロス、布、紙、プラスチックの置台、塗装を施してある台や家具などの上や近く、カーテンなどの燃えやすい物のそばなどで使わないでください。変色、変形、火災の原因になります。
- 本製品を冷蔵庫・電子レンジ・オープンレンジなどの上に載せて使わないでください。

肩よりも高い位置に置いて使わない。

食品を取り出すときに不安定になり、けが・やけどの原因になります。

壁面がガラスの場合、20 cm以上あける。

温度差で割れる原因になります。

⚠ 注意

使用上の注意事項



禁止

ドアに物を挟んだまま調理しない
電波もれや熱もれによる傷害・やけど・発火・火災の原因になります。



禁止

ドアガラスやテーブルプレートの割れ防止のため、以下のような使いかたはしない
ガラスが割れて、けがの原因になります。傷がついてもすぐに割れず、使用中や使用後の熱膨張・熱収縮により割れることがあります。
• 局部的に熱を加えない、直火をあてない
• 落としたり、強い衝撃を与えない
• 急激に冷やさない
• 傷をつけない(みがき粉・金属タワシなどでお手入れしない)



お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどの原因になります。



禁止

庫内(壁面など)に食品くずがついたまま調理しない
発火・火災の原因になります。



禁止

本体が転倒・落下した場合は、そのまま使用しない
電波もれや熱もれ・感電・やけどの原因になります。電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。



禁止

本体に水をかけない
ショート・感電の原因になります。誤って水などをこぼした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。



禁止

吸気口・排気口をふさがない
故障・火災の原因になります。ほこりなどがたまらないように定期的にお手入れしてください。また、布や紙の上に本体を置かないでください。



禁止

ドアを開けるときは庫内をのぞき込まない
熱気や水蒸気などによるやけどのおそれがあります。



禁止

ドアに無理な力を加えたり、本体にのったりしない
ドアがガタつき、電波もれや熱もれによる傷害・やけどの原因になります。またドアを開けた状態でドアに力を加えると、庫内の食品や本体が転倒・落下してやけどやけがの原因になります。



ドアの開閉時に指などをはさまないように注意する
けがの原因になります。



食品や容器を取り出すときは必ずミトンなどをはめる
直接触れると、やけど・けがの原因になります。濡れたふきんなどは熱が伝わりやすいため使わないでください。

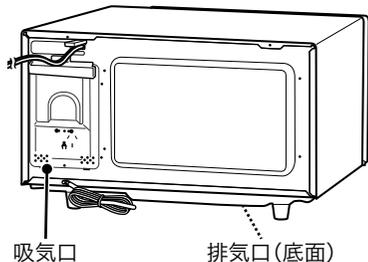


禁止

庫内で食品が燃え出したときはドアを開けない
勢いよく燃えるおそれがあります。
1. すぐに《取消》ボタンを押し、運転を止め、電源プラグを抜く
2. 燃えやすい物を本体から遠ざけ、鎮火するまで待ち、火の勢いがなかなか衰えないときは、水か消火器で消す
鎮火後、そのまま使用せず、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。



落雷のおそれがあるときは、電源プラグをコンセントから抜く
故障の原因になります。



⚠ 注意

加熱における注意事項



禁止

加熱のとき、金属製の次の物は使用しない

火花(スパーク)で故障・発火・テーブルプレート破損の原因になります。
また、火花(スパーク)が出てもすぐには割れず、その後のご使用中またはご使用後(放置時)の熱膨張・熱収縮により割れることがあります。

- 金ぐしや金属の調理用具
- アルミ箔
- 金属・ホーローの鍋、ふた
- アルミなどで表面加工されたプラスチック容器
- 市販のレンジ加熱用金属製調理器具



禁止

庫内に食品を入れない状態で加熱しない

故障・発火の原因になります。



乳幼児用ミルク、ベビーフード、介護食などをあたためるときは、手動加熱で様子を見ながら加熱する
やけどの原因になります。



市販のベビーフードは、別の容器に移しかえて加熱する
やけど・けがの原因になります。



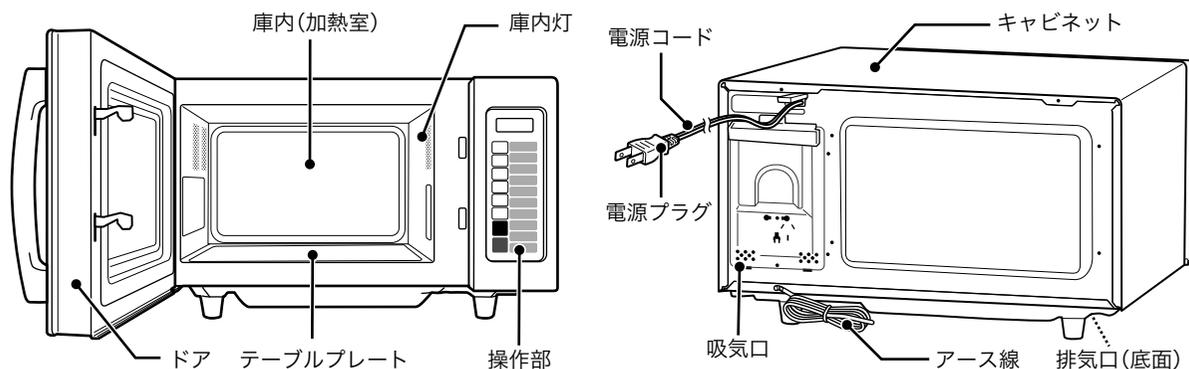
ラップなどのおおいは、ゆっくりと剥がす
蒸気が一気に出てやけどの原因になります。

お願い

- 本体はラジオ、テレビ、無線機器(無線LAN機器、Bluetooth対応機器、2.4 GHz帯の電波を使用する機器)やアンテナ線などから4 m以上離してください。雑音や映像の乱れ、通信エラーの原因になります。
- 医療用ペースメーカーをお使いの方は、本製品を使用する際には専門医師とよくご相談の上、使用してください。

お使いになる前に

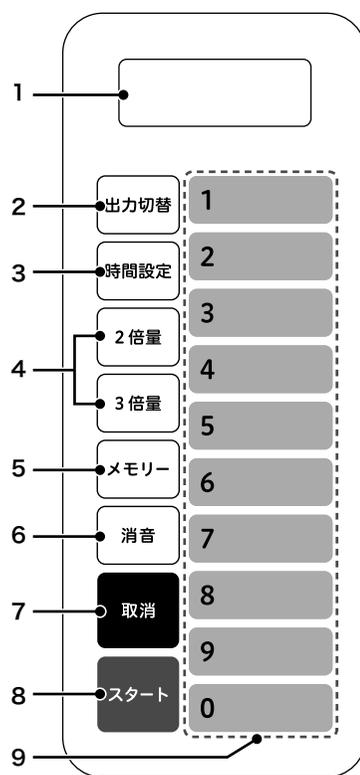
各部のなまえ



→「アース線の取り付けについて」11ページ

操作部

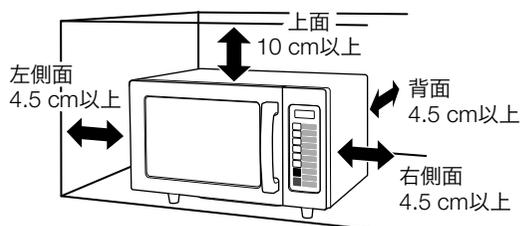
名称	説明
1 表示部	時間、出力、メモリー番号などを表示します。
2 《出力切替》ボタン	押すたびに900 W→700 W→600 W→500 W→300 W→100 W→0 Wと出力が切り替わります。15ページ
3 《時間設定》ボタン	加熱の時間を設定します。
4 《2倍量》ボタン 《3倍量》ボタン	メモリー加熱時に使います。メモリー番号に登録した加熱時間の分量の、2倍量・3倍量を加熱するときに使います。2倍量を押しと元の加熱時間の1.8倍に、3倍量を押しと2.4倍になるように設定されています。14ページ
5 《メモリー》ボタン	メモリー加熱の内容を登録・変更するときに約3秒押します。14ページ
6 《消音》ボタン	終了音や操作音などの報知音を無音に設定するときに約3秒押します。10ページ
7 《取消》ボタン	ボタンを押し間違えたときや、あたためを中止するときに押します。
8 《スタート》ボタン	加熱をスタートするときに押します。
9 数字ボタン	メモリー番号1～10 (0)や加熱時間を設定するときに使います。



設置場所について

火災を防ぐために、壁や家具など周囲の可燃物から右図の距離を離して設置してください。

→「設置に関する注意事項」5ページ



| 知っておいていただきたいこと

安全に長くお使いいただくために

庫内やドア内側に食品くずなどの異物や汚れが付いたまま加熱すると、火花(スパーク)が発生し、発火の原因になります。

▶「お手入れのしかた」 **16 ページ**

ファンの動作について

繰り返して加熱した後や《取消》ボタンを押したとき、本体内部の冷却のため、ファンが回転することがありますが、故障ではありません。ファンの動作中でも食品の取り出しや続けて加熱することができます。

自動電源オフ(省エネ機能)

10分以上操作しなかったとき、自動で電源が切れ、[] 表示が消えます。
ドアを開けると電源が入り、[] が表示されます。

ご注意

- ドアを閉めた状態のとき、電源プラグを差し込んだだけでは電源は入りません。

庫内灯について

加熱中およびドアが開いているときは、庫内灯が点灯します。

調理中の加熱時間追加について

調理中に《スタート》ボタンを押すと、30秒ごとに加熱時間が追加されます。

加熱について

▶ 加熱でうまくあたたまらないとき

加熱を繰り返し行くと、製品保護のため、自動的に出力を下げる場合があります。

5分以上時間をおいてから、手動加熱で様子を見ながら加熱してください。

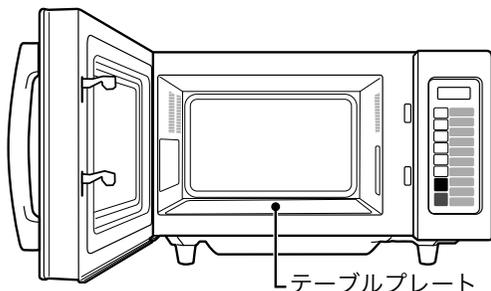
▶ 加熱でラップをかけるときは

ラップは軽くかけ、密閉容器のふたは外してください。

| 知っておいていただきたいこと

テーブルプレートについて

- 調理中や調理後しばらくは高温になっています。手を触れるとやけどのおそれ、熱に弱い容器を置くと溶けるおそれがあります。
- 急激に冷やしたり衝撃を与えたりすると割れることがあります。



加熱時間の設定について

出力によって設定できる加熱時間は異なります。最大設定時間を超えると、メモリー加熱の内容登録や手動加熱が設定できません。

最大設定時間				
900 W	700 W	600 W 500 W	300 W	100 W
8分	10分	30分	60分	90分

《取消》ボタンについて

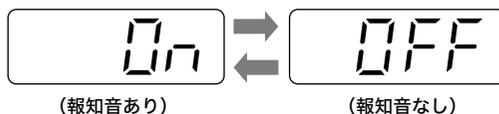
- 各運転の設定中や加熱中に《取消》ボタンを押すと、設定がリセットされ、表示部に[0]と表示されます。
- 加熱中にドアを開けると、加熱を一時停止します。ドアを閉めて《スタート》ボタンを押すと、残りの加熱を再開しますが、加熱を取り消すときは《取消》ボタンを押してください。

消音機能について

終了音や操作音などの報知音を無音に設定できます。

設定するときは、調理やあたためを行っていない状態(ディスプレイが[0]の表示の状態)で、《消音》ボタンを長押し(約3秒)します。

解除するときは、再度《消音》ボタンを長押し(約3秒)します。



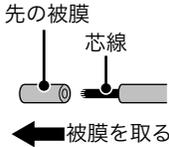
- 設定／解除時は[On]または[OFF]を3秒間表示したあと、[0]の表示に戻ります。

リセット機能について

- 表示部に[0]が表示されている状態で、《スタート》ボタンを長押ししたまま3秒以内に数字ボタン[0]を押します(メモリーを設定している場合は[00]と表示します)。続けて、《スタート》ボタンを押すと、すべての設定が工場出荷時の初期設定に戻ります(表示部が[00]から[!!]に変わります)。その後、表示部に[0]が表示されている状態に戻ります。
- 工場出荷時の初期設定状態の場合は、表示部に[!!]と表示し、表示部に[0]が表示されている状態に戻ります。

アース線の取り付けについて

▶ コンセントにアース端子がある場合



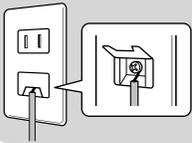
アース線先端の被膜を取ってください。このとき、芯線を傷つけないように注意してください。

アース端子の例



つまみタイプ

つまみを緩め、ねじ部分にアース線先端の芯線を巻きつけ、つまみを締めてください。



ふた付タイプ

ふたを開けてドライバーでねじを緩め、ねじ部分にアース線先端の芯線を巻きつけます。ドライバーでねじをしめ、ふたを閉めてください。

▶ コンセントにアース端子がない場合

アース接地工事(電気工事有資格者によるD種接地工事)を行ってください。工事はお買い上げの販売店にご相談ください。

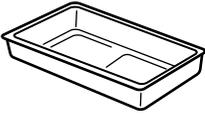
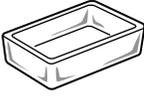
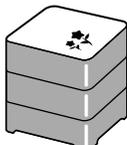
次の場合は、感電事故を防止するため電気工事有資格者による、D種接地工事が法律で義務づけられています。

- 湿気の多い場所
水蒸気が充満する場所、土間・コンクリート床、酒・しょうゆなどを醸造または貯蔵する場所
- 水気のある場所(漏電遮断機の取り付けも義務づけられています)
水を取り扱う土間、洗い場など水気のある場所
地下室など常に水滴が漏出したり、結露する場所

○使える容器・×使えない容器

ご注意

- ・プラスチック類は家庭用品品質表示法に基づく耐熱温度表示をご覧ください。
- ・材質や耐熱温度がわからない容器は使わないでください。
- ・市販のレンジ加熱用金属製調理器具は使わないでください。故障の原因になります。

容器の種類		加熱
プラスチック容器・シリコン容器	耐熱温度140℃以上のプラスチック容器・シリコン容器 ポリプロピレン製など 	○ ただし、次のものは使えません。 ・油脂・糖分・塩分の多い食品、ケチャップなど（高温になるため） ・「電子レンジ使用可」表示のない容器 ・密閉性の高いふた、熱に弱いふた
	その他のプラスチック容器 	× 耐熱温度が140℃未満のもの（ポリエチレン、スチロール樹脂など）や、耐熱温度が高くても電波で変形するもの（メラミン、フェノール、ユリア樹脂、アルミなどで表面加工した樹脂など）は使えません。
陶器・磁器	耐熱性のある陶器・磁器 ココット皿、グラタン皿など 	○
	日常使っている陶器・磁器 茶碗、皿など 	○ ただし、次のものは使えません。容器を傷めたり、火花（スパーク）が出ることがあります。 ・金・銀を使った容器 ・色絵が付いた容器、ひび模様のある容器
ガラス容器	耐熱性のあるガラス容器 	○ ただし、加熱後に急冷すると割れることがあります。
	耐熱性のないガラス容器 強化ガラス、クリスタルガラス、カットグラスなど 	×
その他	ラップ類 耐熱温度が140℃以上のもの 	○ ただし、砂糖、バター、油を使った料理は高温になり、ラップが溶けるため使えません。
	アルミ・ステンレス・ホーローなどの金属容器・アルミ箔 	× 電波を反射するため使えません。庫内壁面、ドア、テーブルプレートに触れると火花（スパーク）が出て、破損や故障の原因になります。
	竹・木・藤・紙・ニス塗り・漆塗り容器など 	× 焦げたり、塗りがはげたり、ひび割れすることがあるため使えません。特に針金を使っているものは燃えやすくなります。

メモリーボタンであたためる(メモリー加熱)

警告

《メモリー》ボタンであたためるときは



- 100 g未満の食品を加熱しない
発煙・発火の原因になります。手動加熱で様子を見ながら加熱してください。➡

15 ページ



- 飲みものは加熱しない
- 水分の少ないもの、乾燥したもの、弾けやすい食材の入ったものは加熱しない
発煙・発火・突沸の原因になります。

使
い
か
た

- メモリー番号1～10(0)に、出力と加熱時間を登録できます。
- 設定は、電源を切った後も保存されます。
- 初期設定に戻す場合は、リセット操作をしてください。➡「リセット機能について」10 ページ

メモリー加熱をする

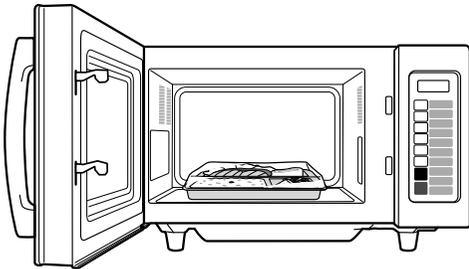
《1》ボタン(メモリー番号「1」)で加熱をする場合、下記の手順で操作してください。

1 食品を入れる

食品の量に合った耐熱性の容器に入れ、庫内中央に置きます。食品によりラップをします。

➡「使える容器・使えない容器」12 ページ

➡「加熱でラップをかけるときは」9 ページ



2 《1》ボタンを押し、《スタート》ボタンを押し

加熱が始まり、残り時間の表示に変わります。



(10秒の例)

3 ブザーが鳴ったら食品を取り出す



- ブザーが鳴って庫内灯が消えます。終了後、機器の冷却のためファンが回り続けますので、電源プラグを抜かないでください。
- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーで5分間お知らせします。

| メモリーボタンであたためる(メモリー加熱)

2倍量・3倍量の加熱をする

先に2倍量・3倍量のボタンを押すことで、メモリー設定の2倍・3倍の量の調理を実行できます。《1》ボタン(メモリー番号「1」)で2倍量の加熱をする場合、下記の手順で操作してください。

1 食品を入れる

2 《2倍量》ボタンを押す

3倍の量のときは《3倍量》を押します。



3 《1》ボタンを押し、《スタート》ボタンを押す

加熱が始まり、残り時間の表示に変わります。



4 ブザーが鳴ったら食品を取り出す



- ブザーが鳴って庫内灯が消えます。終了後、機器の冷却のためファンが回り続けますので、電源プラグを抜かないでください。
- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーで5分間お知らせします。

登録されている加熱時間の2倍量・3倍量の時間が最大設定時間を超える場合は、自動的に出力が下がります。加熱不足の場合は手動で様子を見ながら追加加熱してください。

➔「手動であたためる(手動加熱)」15ページ

メモリー内容を登録・変更する

《5》ボタン(メモリー番号「5」)に出力「500 W」、加熱時間「1分30秒」を登録する場合、下記の手順で操作してください。

1 ドアを閉めた状態で《メモリー》ボタンを約3秒押す

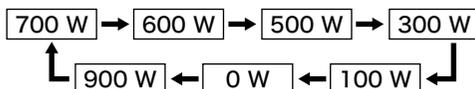


2 《5》ボタンを押す



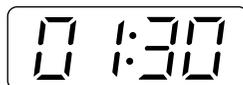
3 《出力切替》ボタンを押して、出力を設定する

ボタンを押すたびに出力が切り替わります。



4 《時間設定》ボタンを押して、加熱時間を設定する

順番に《1》《3》《0》ボタンを押してください。



- 設定時間が最大設定時間を超える場合は、ブザーが鳴り、登録できません。
➔「加熱時間の設定について」10ページ
- 設定中に1分間何も操作をしないと、表示部に[0]が表示されている状態に戻ります。変更内容は保存されません。

5 《スタート》ボタンを押して、設定を登録する



手動であたためる(手動加熱)

警告



・食品・飲み物は加熱しすぎない

発煙・火災の原因になります。

飲み物は取り出すとき飲み物が突然沸とう(突沸)して飛び散り、やけど・けがの原因になります。

時間を控えめに設定し、調理中、様子を見ながら加熱してください。

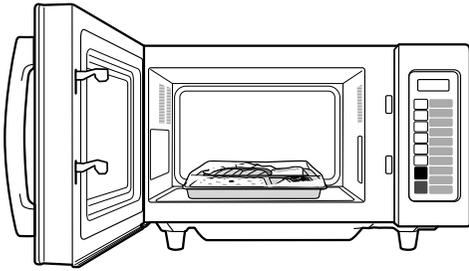
使いかた

1 食品を入れる

食品の量に合った耐熱性の容器に入れ、庫内中央に置きます。食品によりラップをします。

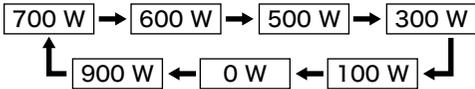
▶「使える容器・使えない容器」12ページ

▶「加熱でラップをかけるときは」9ページ



2 《出力切替》ボタンを押して、出力を設定する

ボタンを押すたびに出力が切り替わります。



- ボタンを押すたびに出力が切り替わります。

3 《時間設定》ボタンを押して、加熱時間を設定する

「1分30秒」の場合、順番に《1》、《3》、《0》ボタンを押してください。



- 設定時間が最大設定時間を超える場合は、ブザーが鳴り、設定できません。
▶「加熱時間の設定について」10ページ
- 設定中に1分間何も操作をしないと、表示部に[0]が表示されている状態に戻ります。

4 《スタート》ボタンを押す

加熱が始まり、残り時間が表示されます。

5 ブザーが鳴ったら食品を取り出す



- ブザーが鳴って庫内灯が消えます。終了後、機器の冷却のためファンが回り続けますので、電源プラグを抜かないでください。
- 取り忘れがあると、1分ごとにブザーで5分間お知らせします。

お手入れのしかた

ご注意

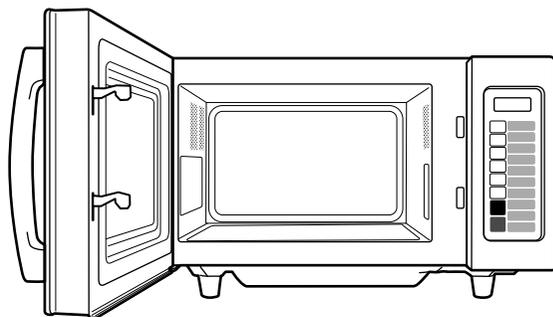
- 庫内壁面やドア内側に食品くずなどの異物を付けたままにすると、火花(スパーク)や炎が出たり、さびや悪臭の原因となります。お使いのたびにお手入れをしてください。
- お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて本体を冷ましてから行ってください。
- 本体を丸洗いしたり、水に浸したりしないでください。また、本体や操作パネルに水をかけたりしないでください。感電・ショート・火災・故障の原因になります。
- シンナー・ベンジン・研磨剤入り洗剤・みがき粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使わないでください。表面に傷が付く原因になります。

庫内壁面・ドア内側・テーブルプレート

固く絞ったぬれふきんで拭きます。

汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を含ませた布で拭き取り、その後固く絞ったぬれふきんで洗剤を拭き取ってください。

テーブルプレートの汚れが落ちにくいときは、汚れた部分に液体クレンザー(クリームクレンザー)を付け、2分程度おいて、丸めたラップでこすって汚れを落とした後、ぬれふきんで洗剤を拭き取ります。



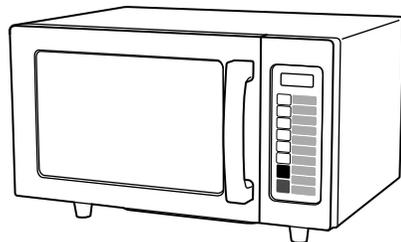
ご注意

- テーブルプレートの周囲のシール材は強くこすらないでください。

本体(外側)

やわらかいふきんで拭きます。

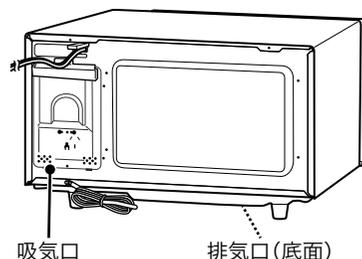
汚れがひどいときは、固く絞ったぬれふきんに台所用中性洗剤を含ませて拭き取ってください。



吸気口・排気口

乾いた布でほこりを拭き取ってください。

ほこりがたまると、換気できずに故障・火災の原因になります。



故障かなと思ったら

Q1 電源が入らない

- 電源プラグが抜けていませんか。電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
- 配電盤のヒューズ、またはブレーカーが切れていませんか。
- 表示部に[]が表示されていますか。表示がない場合はドアを開閉してください。
- ドアはきちんと閉まっていますか。ドアをしっかり閉めてください。
- 専用ブレーカーを切/入し直し、ドアを開閉しても正常にならない場合は、故障の可能性があります。電源プラグを抜いて使用を中止し、販売店へご連絡ください。

Q2 加熱中「ジージー」と音がする

インバーターの作動音です。

Q3 加熱中「パチン」と音がする

ドアと庫内の接触面に付着していた水滴がはじける音です。

Q4 加熱中「カチッ カチッ」と音がする

- 100 W運転時に出力を制御するときの切り替え音です。
- 長時間連続運転した場合、製品保護のために断続運転する場合があります。

Q5 調理終了後、しばらくすると「カチ」と音がする

調理終了後にドアを閉めてから10分後に作動する、待機電力をオフにするスイッチの音です。

Q6 調理終了後、しばらくするとブザー音がする

取り忘れ防止のために調理終了後、ドアが開けられるまでに、1分おきにお知らせ音(ブザー)が鳴って5分間お知らせします。

Q7 調理終了後、動作音がする

加熱したあとや《取消》ボタンを押したとき、本体内部の冷却のため、ファンが回転することがありますが、故障ではありません。ファンの動作中でも食品の取り出しや続けて加熱することができます。

Q8 終了音や操作音が無音になった

消音モードが設定されていませんか。ドアを開閉して表示部に[]を表示させてから、《消音》ボタンを長押し(約3秒)すると、終了音や操作音などの報知音を無音にする消音モードの設定/解除ができます。

Q9 電源プラグを差し込むとき「カチッ」と音がしたり、火花(スパーク)が出る

電源回路に充電するため、故障ではありません。

Q10 加熱するとき火花(スパーク)が出る

- 金属容器やアルミ箔を使用していませんか。
- 金・銀を使った容器を使用していませんか。
- 庫内底面や壁面などに食品くずがついていませんか。庫内壁面やドア内側に食品くずなどの異物を付けたままにすると、火花(スパーク)や炎が出たり、さびや悪臭の原因となります。使用後はしっかりとお手入れをしてください。
- 市販のレンジ加熱用金属調理器具を使用していませんか。

Q11 加熱中、表示部やドアがくもったり、水滴が付着する。水滴が落ちる

あたためる食品によっては食品から出た水蒸気で、表示部やドアの内側がくもったり、庫内に水滴が付着することがあります。ドアの内側などに水滴がつき、床に落ちたときは、ふきんでふき取ってください。

Q12 あたたまらない/うまく加熱されない

加熱を繰り返し行くと、製品保護のため、自動的に出力を下げる場合があります。5分以上時間をおいてから、手動加熱で様子を見ながら加熱してください。

こんな表示が出たときは

Q 表示部に[EXX](XXは数字)と表示される

故障の可能性があります。電源プラグを抜いて使用を中止し、販売店へご連絡ください。

長く愛用いただくために

| 仕様

品名(型番)	業務用単機能電子レンジ(SX-23DB151)
電源	交流100 V、50/60 Hz共用
消費電力	1420 W
高周波出力	900 W ^{*1} 、700 W、600 W、500 W、300 W、100 W相当
発振周波数	2450 MHz
質量(約)	11.5 kg
外形寸法	幅511 mm × 奥行377 mm × 高さ311 mm
加熱室有効寸法	幅327 mm × 奥行336 mm × 高さ200 mm
電源コードの長さ(約)	1.5 m
原産国	中国

*¹ 定格高周波出力900 Wは短時間高出力機能(最大約8分)であり、定格連続高周波出力は600 Wです。600 Wには自動的に切り換わります。

重要

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

保証とアフターサービス

— 必ずお読みください —

▶ 保証書(別添)

お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

▶ 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をご確認いただき、なお異常のあるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理

保証書の規定により、無料で修理いたします。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理

修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

▶ 保証期間

お買い上げ日から1年間です。マグネトロンについては2年間です。消耗部品は保証期間内でも有料とさせていただきます。

▶ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造終了後8年です。その製品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

▶ 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

長く愛用いただくために

長年ご使用の製品の点検を!

- 長年ご使用の製品では、電気部品の経年劣化による発煙・発火のおそれがあります。ご使用前に必ずご確認ください。次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
 - 電源プラグ・コードが異常に熱くなる
 - 《スタート》ボタンを押しても加熱されない
 - 自動的に切れないことがある
 - 焦げくさいにおいがしたり、異常な音や火花(スパーク)がでる
 - ドアに著しいガタや変形がある
 - 触ると電気を感じる
- 定期的に「安全上のご注意」や使いかた、ご注意を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

- シロカ株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合

保証書

持込修理

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書は大切に保管してください。
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店までお問い合わせください。

品名：業務用単機能電子レンジ
お買い上げ日： 年 月 日

型番：SX-23DB151
製造番号：

保証期間：お買い上げ日より本体1年間、マグネトロン2年間
販売店：店名・住所・電話

お客様：

ふりがな

お名前

ご住所

お電話

お願い：未記入の保証書の場合、お買い上げ日を証明するレシート、送り状などを必ず添付してください。証明がない場合、保証対象にならない場合があります。

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき弊社が無料修理いたしますので、製品と本保証書をご用意のうえ、お買い上げいただいた販売店までご依頼ください。
なお食品の補償など製品の故障以外の保証はいたしかねます。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
 - 車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。お買い上げ日を証明するレシート、送り状などの証明書がない場合。通信販売、インターネットでお買い上げ時、ご注文確認メールなどご購入履歴を確認できるものの提示がない場合。
 - 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。（かすり傷、へこみなどを含まず）
 - 腐食による故障、及び損傷。
 - 消耗部品の交換。
 - お買い上げの製品が、有償無償を問わず譲渡されたもの（中古品）であった場合。
- 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。
- 本書に基づく無料修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のお買い上げ時の保証期間が適用されます。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

シロカ株式会社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル5F

19090014btob